

## H29 堅果類（ドングリ）の豊凶調査の概要について

### 1 堅果類（ドングリ）の豊凶調査（着果状況）について

秋のクマの主食と考えられるブナ、ミズナラ、コナラの実の豊凶調査の結果、着果状況は、クマが大量出沒した年と比較すると、県東部では良く、県西部では同等以上です。

（大量出沒年はH18年とH22年でした。神通川を境に県の東側を県東部、西側を県西部としています。）

### 2 ツキノワグマの出沒の可能性について

**県東部**：ブナ、ミズナラ、コナラの着果状況は悪くないが、凶作の地点も1箇所あることから、山裾の集落周辺ではクマの出沒に警戒が必要です。

**県西部**：ブナ、ミズナラ、コナラの着果状況は悪くないが、凶作の地点も数箇所あることから、低標高域におけるクマの活動が活発になることも予想され、山裾の集落周辺ではクマの出沒に警戒が必要です。

### 3 森林研究所の樹種別着果状況調査結果（調査時期：ブナ8月、ナラ8月中下旬）

樹種	ブナ
作柄	全県不作 ・凶作から並作までばらつく
調査箇所	15箇所、323個体調査 ・境川、嘉例沢、馬場島、立山桑谷、立山ブナ平、有峰(下部、祐延、峠谷)、大長谷、山の神、細尾峠、菅沼、ブナオ峠、大門山、医王山
樹種	ミズナラ
作柄	県東部 並作：不作と並作の箇所がある 県西部 不作：凶作と不作の箇所がある
調査箇所	16箇所、366個体調査 ・境川、嘉例沢、平沢、馬場島、芦峯寺、有峰(猪根、西岸、峠谷、東谷)、桧峠、牛岳、大長谷、山の神、細尾峠、西赤尾、医王山
樹種	コナラ
作柄	県東部 並作：不作と並作の箇所がある 県西部 不作：不作と並作の箇所がある
調査箇所	10箇所、221個体調査 ・三峯、魚津、東福寺野、吉峰、猿倉、頼成、閑乗寺、医王山、俱利伽羅、五位

作柄は豊作、並作、不作、凶作の4段階区分（健全堅果密度と着果指数に基づく）